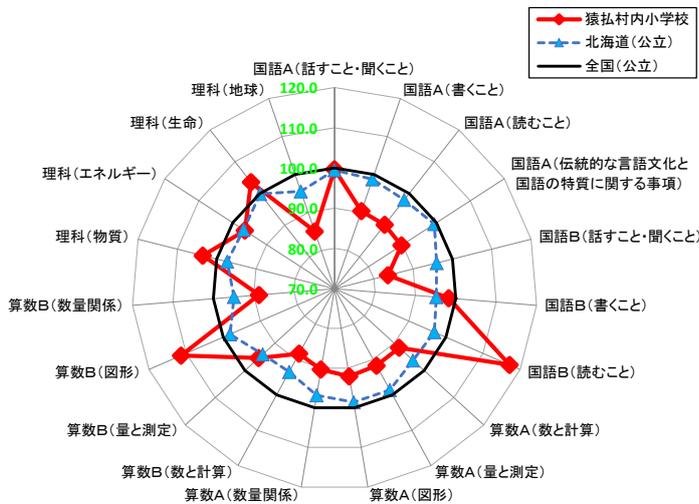


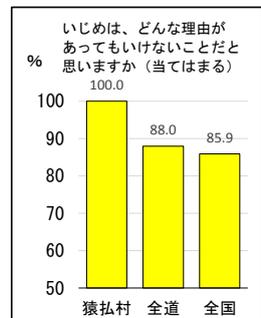
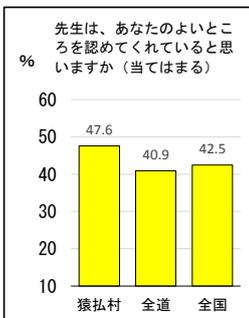
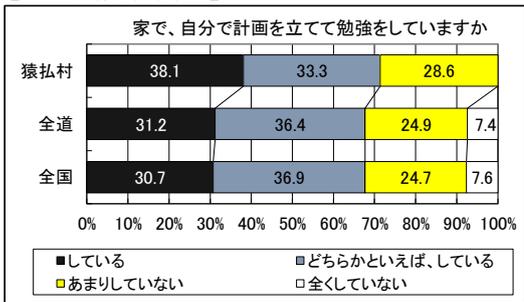
■猿払村内小学校の状況及び学力向上策(学校数:4校、児童数:21人)

【教科全体の状況】

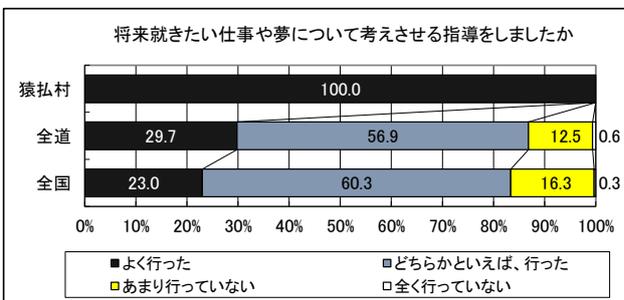
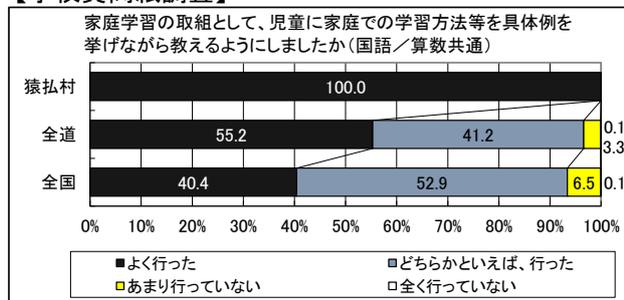
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Bでは、「読むこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Bでは、「図形」で全国を上回っている。 ○ 理科では、「物質」「生命」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校において、家庭学習の取組として、児童に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにしたことにより、児童が家庭での学習の仕方に見通しをもって取り組むことができるようになり、家で、自分で計画を立てて勉強していると回答した児童の割合が全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「先生は、あなたのよいところを認めてくれている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 全ての児童が、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだ」と回答している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行ったことにより、児童が自分のよいところを考えたり、相手のよいところを認めたりする指導の充実が図られ、共感的に認め合う風土が醸成され、全ての児童が「いじめは、どんな理由があってもいけないことだ」と回答したと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての学校が、「家庭学習の取組として、児童に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにしている」と回答している。 ○ 全ての学校が、「将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をした」と回答している。 	

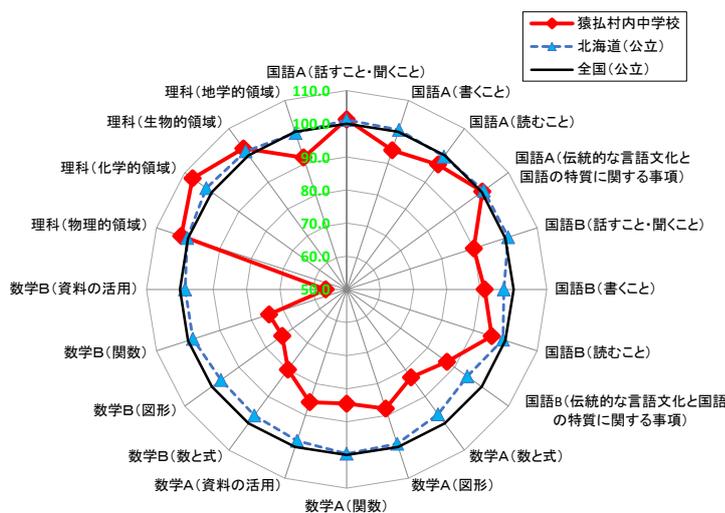
【猿払村の学力向上策】

- ◎ 地域素材の教材化や人材を活用した体験的なふるさと教育の充実
- ◎ 学習意欲向上のためのタブレット端末やプロジェクター導入によるICT教育の推進
- ◎ 「統一問題集」と「家庭学習の手引」の活用による家庭と連携した生活習慣・学習習慣の確立
- ◎ 学校保健委員会の定期開催による子どもの生活習慣の実態把握と改善
- ◎ 猿払村教育研究会と連携した公開授業の実施

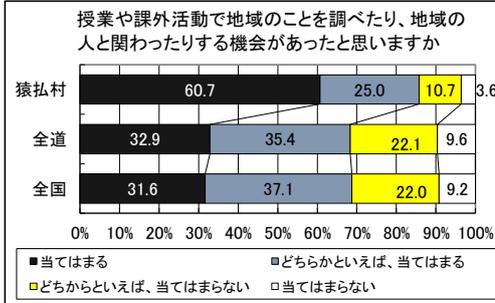
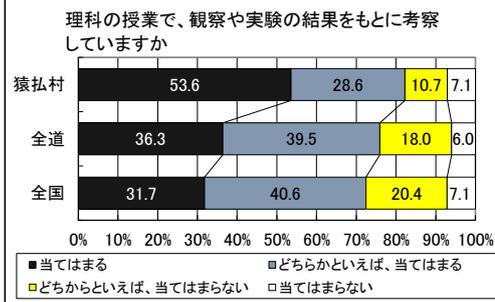
■猿払村内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:28人)

【教科全体の状況】

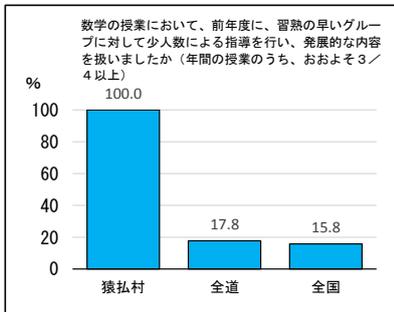
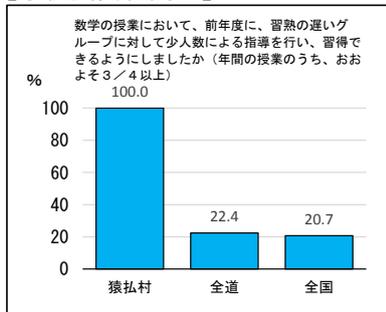
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



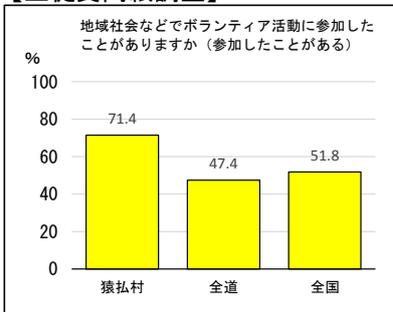
【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。 ○ 理科では、「物理的領域」「化学的領域」「生物的領域」で全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 観察や実験の結果をもとに考察する授業の充実を図ったことにより、理科の授業改善が図られ、理科の「物理的領域」「化学的領域」「生物的領域」で全国及び全道を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察している」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思う」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会の充実を図ったことにより、生徒が地域の活動に興味をもち、「地域社会などでボランティア活動に参加したことがある」と回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学の授業において、年間の授業のうち、おおよそ3/4以上、習熟の遅いグループや早いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしたり、発展的な内容を扱ったりした。 	

【猿払村の学力向上策】

- ◎ 地域素材の教材化や人材を活用した体験的なふるさと教育の充実
- ◎ 学習意欲向上のためのタブレット端末やプロジェクター導入によるICT教育の推進
- ◎ 「統一問題集」と「家庭学習の手引」の活用による家庭と連携した生活習慣・学習習慣の確立
- ◎ 学校保健委員会の定期開催による子どもの生活習慣の実態把握と改善
- ◎ 猿払村教育研究会と連携した公開授業の実施